

伝える 技・心。Chapter 01

みんなで心をひとつにして
タニコー1

私たちにできることを…

西日本キッチンカープロジェクト

「東北の食を守ろう」をスローガンに、車内を厨房に改造したキッチンカーで被災した沿岸市町村を巡回。

シェフ達が東北各地の食材を使ったオリジナル料理を考案し住民達に振る舞うというプロジェクト。ただ料理を振る舞うだけでなく、それらのレシピを飲食店に提供することで飲食業だけでなく、ひいては被災地の農水産業や観光業の発展・復興へのきっかけになることを願ったもの。

その趣旨に賛同し、被災者を食で支援しようとして、京都、大阪など関西有名料亭主人やシェフの皆さんが自発的に立ち上げられたのがこの「西日本キッチンカープロジェクト」。

このプロジェクトからの依頼をいただき、キッチンカーを製作させていただきました。

レーザーマーキングロゴ
tanico1

『みんなで心を1つにして、日本を盛り立てていこう』。
我々の思いがこもったロゴ tanico1

ブラックステンレス

ブラックステンレスによるスタイリッシュで洗練されたイメージの厨房。



願いをこめて

私たちタニコグループの一部工場や従業員が被災していることもあり、このプロジェクトに対して並々ならぬ思いがありました。

当時、被災された約60名近くのグループ社員が故郷を遠く離れこの福井の地に転属されておりました。

故郷を思う気持ち。

我々タニコテクニク社員とグループ社員みんなの気持ちがひとつになり、知恵を出し合い、一同腕によりをかけて、和洋中全ての料理にお使いいただける高級ホテル厨房仕様キッチンに立てさせていただいた自慢のオーダーです。

シェフの方々に最高の料理を作ってください、被災地の方々に少しでも元氣になっていただきたいという思いを込めて。

ボルカプレート

身体への負担を大幅に軽減できるボルカプレート製床。端部はR加工で衛生的。

作業性

どこになにがあるかすぐわかるように設計されたオープンキャビネット。

安全性

車体移動や振動対策として機器は全て床に完全に固定。

清掃性

清掃性を考慮して製品脚部の高さは全て150mm以上。